

コヨット! 通信

No. 16

2017年10月31日発行

10月号

日本生協連
組合員活動部

福島の吾妻山では初冠雪がありました。季節は冬へ向かっていますが、コヨット! ではシーズン最後の「ぶどう狩り」を各地で楽しみました。

今回は地元福島! 会津地方の民芸絵付け体験、観光果樹園でのぶどう狩りの様子をお伝えします。会津は風評被害を受けてきました。地元にも貢献するのもコヨット! の大事な役目です。



起き上がり小法師絵付け体験とぶどう狩り ~9/23-24 東山グランドホテル~

コープあいづの活動する会津地方は、放射性物質の空間線量が低かったにもかかわらず、原発事故直後から地元の観光は風評被害による大打撃を受けました。しかし福島県民にとっては会津は以前と同じ“安全な地域”。郡山市、福島市からもそんなに遠くなく、地元の観光資源と農産物が豊富なところに変わりありません。コープあいづではそんな状況の中で、福島の子どもたちを地元へ呼んで遊んでもらうコヨット! に協力してきました。東山温泉で行うコヨット! は、コープあいづの企画としてほぼ月1回のペースで行われています。

今回は、郡山駅から9家族、子ども21名、大人15名が参加しました。スタッフとしてコープみえから2名の方が参加しました。

23日は専門の指導員による「起き上がり小法師絵付け体験」を行いました。見本を上手に真似ながらもどこか変わった絵付けをする子、キャラクター似、ペンギン柄などユニークな絵付けをして“自分だけの起き上がり小法師”づくりを楽しみました。夕食では子どもたちが家族紹介を積極的に行ってくれました。またコープみえのスタッフの方から絵本を読んでいただき熱心に聞き入っていました。



“大きい”小法師…、みんなの顔ぐらい!

24日は、北会津フルーツランドへ移動して「ぶどう狩り」を行いました。一粒ずつ取って食べれるので大好評でした。



慎重に…



甘~い!!



【参加者アンケートから】
「今回楽しく参加できました。久しぶりのコヨットで家族楽しかったです。」



こちらシーズン最後のぶどう狩り ～10/14-15 リゾート・イン・ぼなり～

6家族、子ども11名、大人7名が参加しました。今回もコープみえから、新しいスタッフに交代して2名の方が参加してくださいました。福島駅から行く途中の土湯峠付近は霧！残念ながら遠くの紅葉はわずかしか見えませんでした。リゾート・イン・ぼなりに着くと外でミニミニ運動会とシャボン玉遊びを楽しみました。翌日は北会津フルーツランドに移動してこちら「ぶどう狩り」を行いました。シーズン最後なので、もう残りが少ないかと思っていいたらたくさんのぶどうがあったのでびっくり！3種類のぶどうを小さい子たちも夢中で食べていました。



大好評！大人も夢中
シャボン玉遊び



コープみえのスタッフの方
が絵本の読み聞かせ



いくつ食べる？

【参加者アンケートから】

「みんなとたくさんあそびました。コヨットの活動はいつも楽しいですね。ありがとうございます。」（お絵かきに4歳児のメッセージとしてありました。）「フルーツ狩りは福島市内でもできますが、震災直後は線量が高かったのでもういまだに安心できない自分がいて…原発から遠いほど不安が少ない感じがしています。子どもにもぶどう狩りの体験をさせてあげられることに感謝いたします。」



福島の子ども保養プロジェクト活動 ～ハンドオイルマッサージ研修の成果～

【スタッフによるハンドオイルマッサージ研修の成果を披露】

年1回のスタッフ研修で2年連続行ってきたのが「ハンドオイルマッサージ」の実習です。「こども遊び塾」の開催に合わせて、子どもたちとお父さんたちが外遊びをしている時に、お母さんたちのリラックスタイムを設けハンドオイルマッサージとお茶を楽しんでいただきました。10/7で2度目の実施になりました。お母さんたちがスッキリした表情で戻られるのを見て、研修の成果を確信しました！

また今回は、夕食後のお父さんたちの交流会「ちょいのみ会」でもスタッフが成果を披露しました。こちらとても喜んでもらえました。（画像提供：㈱サガデザインシーズ）



発行

日本生協連 組織推進本部 組合員活動部
電話 03-5778-8124 Fax 03-5778-8125

担当

住吉、小池